

ヨーロッパアレルギー学会に参加して



みなさんこんにちは、小児科の小堀大河と鈴木尚史です。

梅雨明けが待たれる毎日ですが、いかがお過ごしですか？

さて、長尾先生を含め私たち3人

は5月にドイツのミュンヘンで開催されたヨーロッパアレルギー学会 (European Academy of Allergy and Clinical Immunology)に参加してきました。小堀はEDNというタンパク質が喘息の診断に有用であるという内容を、鈴木(尚)は特異的IgE抗体の検査方法の違いについての比較をポスターで発表しました。

ポスター発表というと、日本では紙に印刷したもので行うことが一般的です。しかしヨーロッパアレルギー学会ではエコを重要視していることから、eポスターという紙を一切使用しないスタイル

で行います。気象予報士が画面を触りながら説明する、あんな感じです。

また日本では学会というと参加者はスーツを着ていることがほとんどなのですが、海外ではラフなスタイルで参加している人も多く、オープンで熱い議論が行われていることが今年も印象に残りました。

ミュンヘンはキレイな街で、人も温かく、食事も美味しかったです。

学んだことや刺激を受けたことを、日々の診療に活かしていきたいと思います。

ちなみに写真には私たち3人以外にもう1人写っているのですが、懐かしいなと思われる方もいるのではないのでしょうか？

( 桑原 優先生)

(小児科、アレルギー科 鈴木 尚史)



異動のごあいさつ

平成30年7月1日付

●小児科 森 翔 先生



三重病院を研修して

小児科後期研修医の森翔と申します。私は2018年1月から6月まで三重病院で小児科後期研修をさせていただきました。

三重病院での勤務は予想していた以上に充実した半年間でした。感染症やアレルギーをメインに、泌尿器や自己免疫疾患、内分泌疾患、神経疾患と多岐にわたる症例をみさせていただき悪戦苦闘の毎日でした。上級医の先生はユニークで優しい先

生方ばかりで、困った際(ほぼ毎日)にはすぐに助けていただき、大変ありがとうございました。また、看護師、薬剤師、生理検査/検査/放射線技師、PT/ST、ソーシャルワーカー、食堂/売店/掃除のスタッフなどコメディカルとのかかわりが深く、とても暖かい雰囲気の中仕事をさせていただき、毎日が楽しかったです。院外活動として三重病院硬式テニス部は他病院の勤務となっても参加する予定ですのでよろしくお願ひいたします。将来的にも三重病院にもどることができればと考えています。半年間ですが、いろいろな方にお世話になりました。誠にありがとうございました。

